

7月の体験学習を紹介します。たのしかったなー！

1年：虫取りしました。



休み時間もせみやバッタを追いかけています。

2年：教室の廊下でなすとオクラを栽培中



教室の前廊下で育てた取りたてのなすを、麻婆なすにしてみました～！
自分たちで育てたものはおいしいね～！となすの苦手な子も食べてくれました。

3年：呉我で茶摘み・・・



JAさんの協力で、呉我山で茶摘み体験をしました。摘んだ葉を「茶摘みの歌」を歌いながら葉っぱを手で揉み込む体験もしました。お茶にして飲んで、おいしかったです。この模様はテレビでも紹介されました。

4年生：大宜味村で芭蕉布づくり体験したよ。



☆芭蕉を裂いて糸にします。



大宜味村にある芭蕉布会館へいきました。芭蕉の茎から繊維を取り出す作業を体験しました。たくさんのお話も聞きました。子どもたちはその中でも、1単の布を織るに、芭蕉の木が200本必要だということに驚いていました。



教育目標
○進んで学習し、よく考える子 (知)
○仲良く、はげまし合う子 (徳)
○健康で、たくましい子 (体)



5年：我部祖河と呉我で交流会

総合学習「住みよい地域づくりを目指して」をテーマに学習した福祉体験の集大成として、我部祖河と呉我区のミニデイサービスへおじゃましました。

これまでに、高齢者体験やアイマスク体験、車いす体験などを通して福祉について学びました。さらに、上原仁吉さんに「しまくとぅば」を指導して頂き、「しまくとぅば」による自己紹介を準備しておじいちゃん、おばあちゃんたちと交流しました。あいさつのあと、音読やコーダー演奏を披露、また、皆さんにいろいろ質問したり、「ぶーさーしー」で遊びました。おやつもごちそうになりましたよ。

5年生の交流会の様子 あいさつ！おじいちゃん、おばあちゃん



